

下教学第142号
平成29年4月28日

下野市立小・中学校長 様

下野市教育委員会教育長 池澤 勤

下野市教職員の当たり前の取組（その2）
「小さなサインを見落とさないで・・・！！」

日頃より本市の教育に御理解と御協力を頂き、深く感謝申し上げます。

下野ファミリー運動のスローガン「当たり前のことを当たり前にやろう！」を日々実践いただいている教職員のみなさまのおかげで、平成29年度も順調なスタートを切ることができました。

新しい環境の中で、意欲的に活動してきて疲れが蓄積する時期であるとともに、慣れから気の緩みが出てしまう時期にもなりました。信頼される教職員であり続けるために、次の点を振り返ってみましょう。

① 児童生徒・保護者・教職員との関わりの中で・・・

「人権に対する配慮が不足してはいませんか？」

- ・冷静な指導を！【信頼関係を築く基盤です。】
- ・丁寧な言葉で！【言語環境は安心感の基盤です。】

「無意識にハラスメントを行ったりしてはいませんか？」

- ・会話やSNS等で相手に伝える内容に気をつけて！
【一方的な内容（個人的な思いや食事の誘い等）は、パワハラやセクハラに当たります。】

② 教職員としての責任と誇りを！！

「規範意識に対する考えが緩くなっていませんか？」

- ・率先垂範の姿勢で！【児童生徒は、教職員の言動を真似ます。】
- ・勤務を終えても服務は終わらない！
【交通事故や交通規則違反は、周りにも迷惑をかけます。】

ゴールデンウィークが始まります。教職員のみなさまには、この振り返りを生かしていただき、心身ともにリフレッシュした「いい顔、いい声、いい心」で、今後も教育活動に取り組んでいただけたらと思います。

エコプロジェクト・下野市版3S運動の推進を!!
※『節電、節水、節約』を徹底する。

下野市学校教育課
TEL 0285-32-8918